



“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第41弾「水辺の野鳥観察会」の巻～



“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために“鴨川探検！再発見！”第41弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥たちについての学習会で理解を深めた後、鴨川河畔でフィールドスコープでコサギ、ユリカモメ、オナガガモ等、たくさんの野鳥を観察しました。珍しいセグロセキレイも見ることができ、子どもたちは大興奮でした。鴨川の中洲は野鳥が好むエコトーンであることも学びました。冬至の時期で日差しが少ない天候でしたが、参加者の寒さに負けない旺盛な好奇心により充実した時間を過ごすことができました。

●野鳥学習会(京都土木事務所にて)



いろいろな鳥について学習しました。



スコープを使って野鳥観察、初めての体験です。

●野鳥観察会(北山大橋周辺)



北山大橋を出発、野鳥観察会開始です。



鴨川のカモたちです。



オナガガモのペア



ユリカモメ、カワウ、コサギ



講師から野鳥観察のアドバイスも



たくさんの野鳥に大興奮です



野鳥イラスト上手に画けてました

■ 日 時 平成27年12月23日 祝日 水曜日 午前9時から11時30分まで(天候 曇り)

■ 場 所 鴨川北山大橋周辺及び京都土木事務所

■ 参加者 子ども13名、保護者12名の計25名

[講師: 日本鳥類保護連盟京都支部]

